



長崎市立矢上小学校 学校だより 『笑顔が花咲く矢上小』

合い言葉「安全安心で楽しい学校」

もっと！よく学び よく遊べ」

令和7年9月1日

NO. 22

校長 白水 聡

2学期スタート

「〇〇に行きました！」と話してくれる子供たちの表情から、楽しい夏休みであったことが伝わる9月1日の朝でした。休み中も出勤することがありましたが、やはり子供たちの声が聞こえない学校は寂しいものです。また、にぎやかな声が戻ってきてうれしい限りですし、私たちにとっては「おかえりなさい！」という感じです。車や水の事故もなく、何よりでした。

さて、1学期の最後の学校便りでは、「今後も『学校がすき』という子が一人でも増えるよう、見守り、かかわってまいります。」と締めくくりました。そこで、2学期の本校の最重点目標はここに置きたいと考えています。日々人の気持ちは変化しますので、ゴールが見えない難しい目標とは思いますが、これはきっとこの通信の表題の実現にもつながるはずだと思います。そこで、まず、「**どんな時に子供たちは『学校がすき』と思うのだろうか？**」と問いを立てて、考えを巡らせてみます。

そうすると「勉強がよくわかること」「やればできるという成功体験を味わうこと」「安全で安心できる学校、教室であること」「いじめや差別がないこと」「先生が優しくて面白い」など様々な言葉が浮かんできますが、自分自身の経験も重ねると、ともに話したり遊んだりできる友達がいることも楽しみの一つでしょう。私は、とにかく晴れの日には外でドッジボール、雨が降ったら教室で〇〇遊びをしていた記憶があります。(〇〇には流行がありました)

けんかもしましたが、なつかしい思い出です。

2学期のスタートは、長い夏休み明けですので不安や体の不調もあることでしょう。お子さんの様子で、なにか気になることがありましたら、担任の先生へご相談いただきたいと思いますし、もし困っている人を見たら、優しく声をかけてみるようお子さんに話してくださるとありがたいです。これまでも、「心の天気アンケート」を活用して、記述が気になる子にはかかわってまいりましたが、2学期はタブレットも使いながら、よりきめ細かく子供たちの心の状態を把握していく予定です。

みんなの力で、「**笑顔が花咲く矢上小**」を実現できるようチャレンジしてまいります。

今後も本校の教育活動に、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

平和集会

8月9日は平和集会が行われました。猛暑による熱中症対策という理由で、右の写真のように各教室で配信を視聴する集会を行いました。

今年は被爆80年という節目の年にあたります。特に5年生は、総合的な学習の時間に、戦争や原爆について調べたことを発表しました。平和の大切さと原爆の恐ろしさについて、改めて考えることができたことでしょう。

「平和な世の中にしていくために、自分にできることはどんなことだろうか？」

これも大切な問いの一つです。ご家庭でも、ぜひ！

